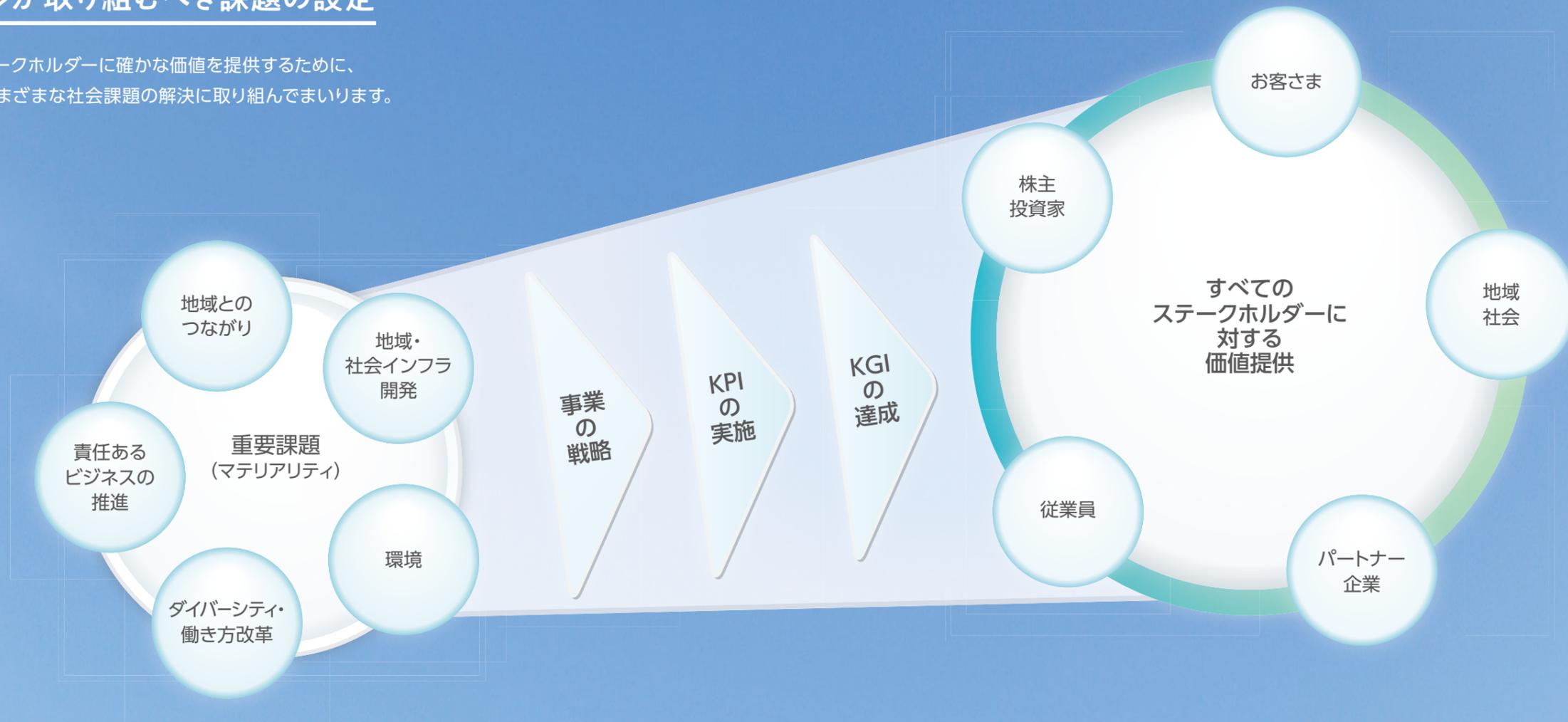


イオンモールが取り組むべき課題の設定

当社はあらゆるステークホルダーに確かな価値を提供するために、企業活動を通してさまざまな社会課題の解決に取り組んでまいります。



	重要課題(マテリアリティ)	2030年に 目指す姿(KPI)	2050年に目指す姿(KGI)
地域とのつながり P18～21	文化の保存・継承 少子化・高齢化社会	伝統・文化イベントの積極的開催と海外含む他地域への展開 ①子ども向けサービスの充実 ②認知症サポーター数	文化継承のプラットフォームが構築されている社会 キッズ、シニア含むすべての人が快適に暮らせる社会
地域・社会インフラ開発 P22～25	持続可能かつレジリエントなインフラ開発 生産消費形態	①BCP体制の強化策としての国内全モール防災拠点化 ①エシカル消費の推進 グリーン購入率 ②脱プラス チェックの取り組み推進	②地方自治体との防災協定締結割合 地域の方が常に安全・安心を感じることのできる社会 適切な生産消費により地球環境への影響が限りなくゼロに近い社会
環境 P26～29	気候変動・地球温暖化 生物多様性・資源の保護	①EV充電器設置の拡大、EV充電器設置台数 ②再生 ③地域住民、専門店向け環境啓蒙取り組みの強化 ①ABINC認証(いきもの共生事業所)の取得モール数 ②リサイクル率70%の達成 ※サーマルリサイクル除く	可能エネルギー創出による年間CO ₂ 排出量総量35%削減 ④eco検定の取得率100% 環境に配慮し自然と調和した社会
ダイバーシティ・働き方改革 P30～33	健康と福祉 多様性・働き方	健康的なライフスタイルの提案 ①女性管理職比率 ②男性育児休暇取得率100% ③グローバルで活躍する人材育成の推進	①脱炭素が達成された社会 ②地域全体で環境配慮に取り組む社会 すべての方が心身ともに健康でいられる社会 人種、国籍、年齢、性別、場所に関わらずすべての人に均等な機会が与えられている社会
責任あるビジネスの推進 P34～37	人権 贈収賄	①人権デューデリジェンスのプロセスの設定・導入 ①贈賄防止基本規則の遵守に向けた贈賄教育・啓発の ③贈賄防止基本規則の遵守体制の継続的な見直しと 状況の年1回以上の代表取締役社長への報告及び	②人権教育研修100%受講 ②就業規則内、取賄防止条項の継続的遵守 贈賄防止基本規則の遵守 是正の徹底 すべての人に対して人権が尊重されている社会 インシデント発生件数0件